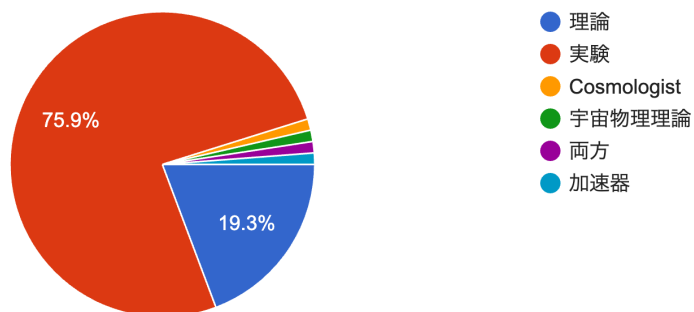


アンケート回答者の属性

| | | 小計 | 割合 [%] |
|-----|-----------|----|--------|
| B4 | 2 | 11 | 13.1 |
| M1 | 9 | | |
| M2 | 0 | | |
| D1 | 4 | 9 | |
| D2 | 1 | | |
| D3 | 4 | | |
| PD | 9 | 61 | 72.6 |
| 助教 | 20 | | |
| 准教授 | 19 | | |
| 教授 | 13 | | |
| 他 | 3 | 3 | |
| | 84 | | |

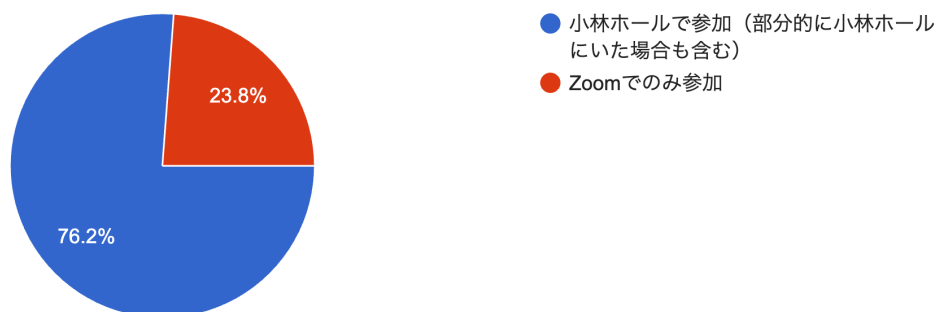
主な研究分野

83 件の回答



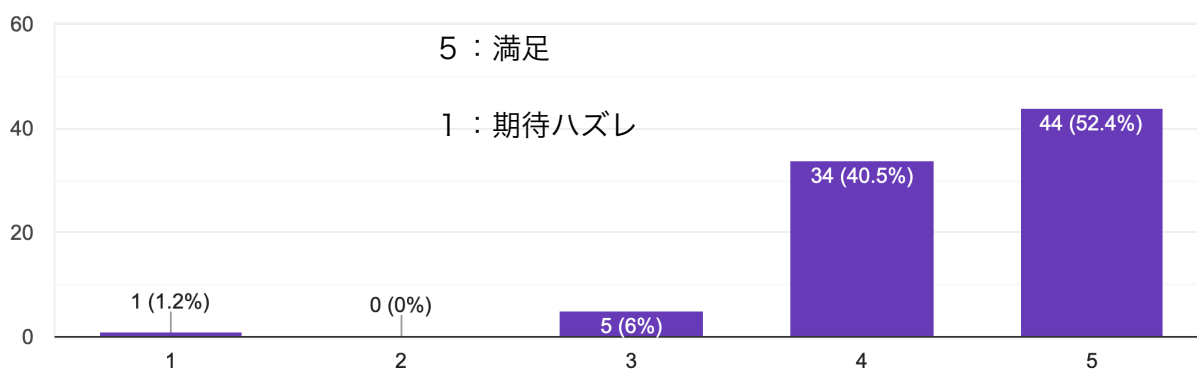
参加形態を教えてください

84 件の回答



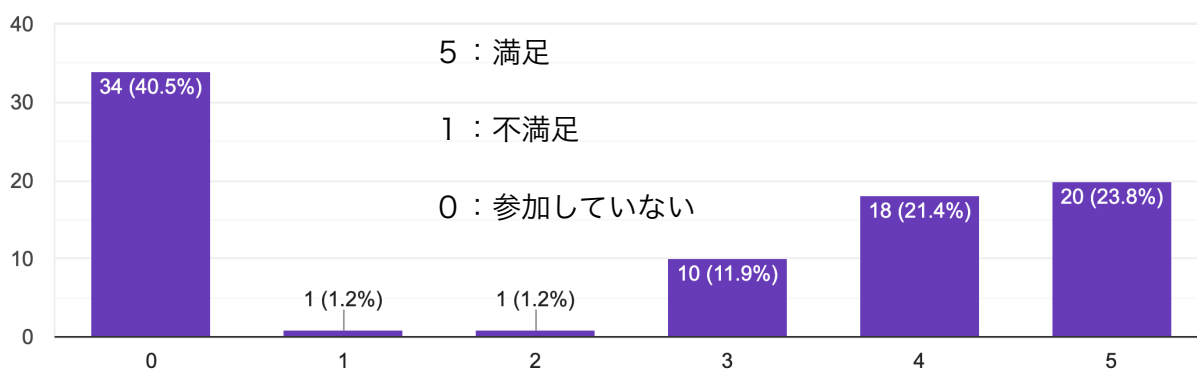
ワークショップの講演・ディスカッションに関する満足度を教えてください

84件の回答



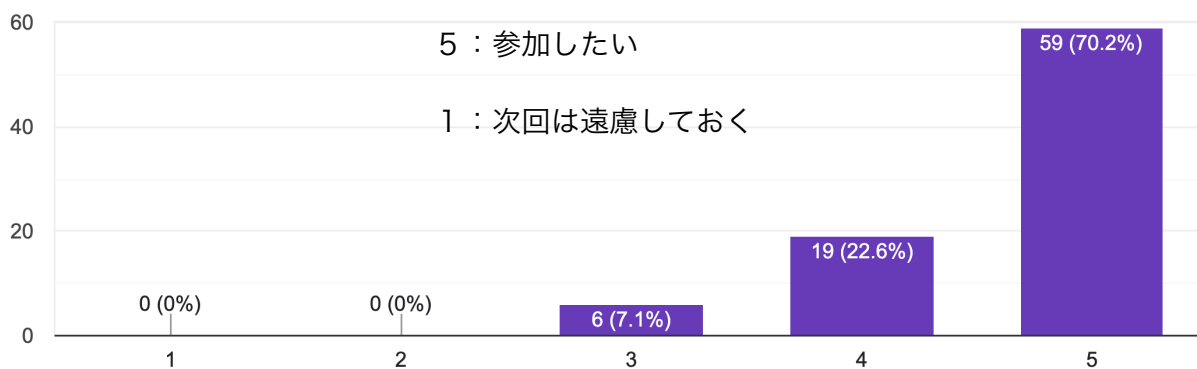
懇親会についての満足度を教えてください

84件の回答



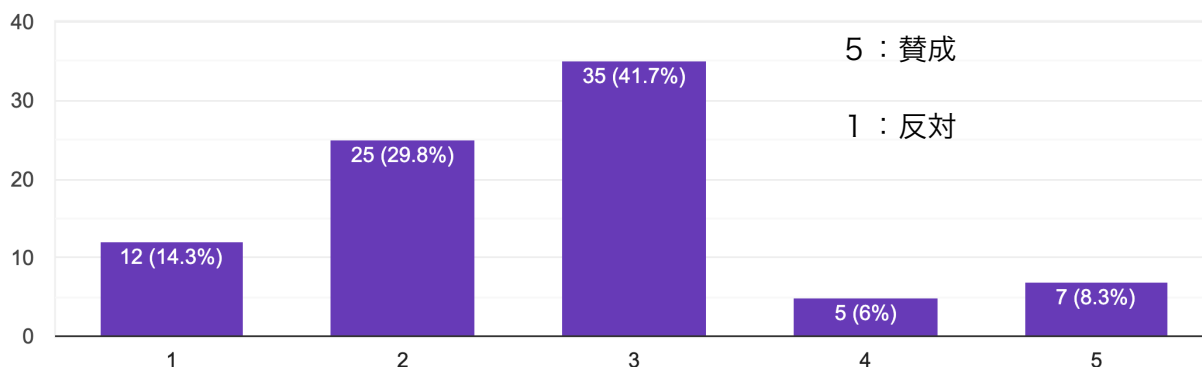
同様なワークショップ（頑張って未来を語る）を企画したら、参加したいでしょうか？

84件の回答



公用語を英語にすることについて

84件の回答



ワークショップに参加しての感想をシェアしてください
(感想・得たもの・新しい着想・etc. どんなことでも)

| |
|---|
| 自分が今まで関わらなかった分野の人のトークが勉強できた/繋がれた |
| 素粒子研究に関わる様々な分野における将来的展望を横断的に見ることができて非常に良かった。少なくとも今後自身の研究の将来像を考える上での大きなインプットと刺激になった。 |
| 皆さんの夢が聞けて楽しかったです。 |
| 単に素粒子の各分野を俯瞰するだけでなく、各分野の現場を牽引する研究者による主観交じり (on behalf of the XXX collaborationではなく、主語がIの) のアツいトークが多くて非常に楽しかったですし刺激を受けましたし、研究のアイデアもいくつか浮かびました。 |
| 自分にとっては普段あまりトークをしないコミュニティでしたが、たくさんの方とお話しできて違った視点からの議論がとても刺激的でした。今後の研究発展にも役立ちそうです。同年代の方々が活躍している様子も垣間見れ、刺激になりました。機会をいただきありがとうございました。 |
| 「雑談レベルの確証がないことを言ってもよいという雰囲気を作る」という主催者側の気合を感じました。心的安全性が確保されたおかげで皆さん言いたいことが言えて、とても生産的な会合になったと思います。めちゃくちゃ楽しかったです。改めてありがとうございます。 |
| 非常に有意義なワークショップだった。日本が関わっているプロジェクトをほぼ網羅しつつ、物理や最新の情報を議論し、ざっくばらんに議論する雰囲気も昨今にないものであった。また、研究者の横のつながりを作るという意味でも大変意味がある形式だったと思う。 |
| 基本的には話も上手で話している本人は楽しそうだった、私はトークしていないので聞いているだけだったので楽しく話しています！という発表者を見続けるのは少ししんどかった。 |
| 未来の話がどれも期待外れだった、せいぜい5年くらい先の話で、もっと先の面白い話を期待していただけにどのトークもがっかり。発表ネタと発表者の選び方に意が見えて少し思うところがあった。 |
| 全体的には良い試みだった。運営には感謝したい。 |
| 元気ができました |
| 主観を述べるという形式は新しく面白かった。 |
| 量子センサーに興味を湧いた |

本当に色々な分野の講演が聞けて、非常に楽しかったです。1日目の講演を受けて、自分のスライドどうしよう、直前まで色々迷ってしまったので、2日目の講演をあんまちゃんと聞けなかったのが残念でした。それほど1日目に刺激を受けました。

自分のプロジェクト含めて将来を俯瞰する貴重な機会をもらった。「未来」と言ったときのタイムスケール（1年 or ~10年 or ~30年）が、分野によっても講演する人によっても見え方が違うらしい。同世代かつ同分野出身の熱量をもった研究者と久々に or 初めて出会えて、奮起したのと横のつながりを強めたいと感じた。

学会などでは別会場でなかなか会えない人たちと話ができて良かった。

未来について考えるワークショップだったが、本当の若手(学生~30代を想定)の参加が少なく、平均年齢が高いと感じた。(そもそも母数が少ない？だとすると余計参加して欲しかった。)

若手の率直な発表が聞けて大変充実していた。

新規技術を使って様々な試みがされており刺激になった。

楽しいです。

自分が関わるテーマに執心する毎日だが、一步高みから全容を見通して次の一手を考えるきっかけになった

思った以上にざっくばらんな議論ができて楽しめました

若手による盛りだくさんの面白い話をzoom配信していただき、ありがとうございます！

広く、分野をにまたがる話が聞けたのは非常に良かったです。登壇者のキャラクターも豊富で大変楽しく参加させていただきました。

素粒子からしばらく離れていたが最先端を知ることができてよかった。宇宙論と素粒子の連携は今後も必須なので、このような機会がもっとあると良い。

様々な物理を若い人から聞けて良かった。トーク時間を長めに取ったのが良かった。普段聞けない宇宙関連があったのが良かった。

広い範囲で情報共有できて良かったです。

様々な分野の最新状況、今後の展望について、優秀な若手研究者が何を考えているのか、率直な話が聞けてとても楽しかった。

個性が出た発表が多く興味深く感じました。現地参加者が多く良かったです。

素粒子物理の括りを広く捉えた題目選定により、様々な話を聞けたことは大変興味深かった。まさに今活躍している若手研究者（中堅というべきか）が見ている「今と未来」をつなぐビジョンを聞く機会となっていてよかったと思う。質疑応答でも若い方の発言が目立っていたことは印象的だった。

この分野の最新状況に久しく触れていなかったのがありがたかったです。ILC関係など、いくつかの話題についてはパネルディスカッションを設けても面白そうに思いました

幅広い内容を知ることができて大変有意義でした。議論する時間が足りなかったように思います。

実験の方のトークを日本語で聞くことがほぼないため、そもそも貴重な機会でした（大変勉強になりました）。さらに、実験の方々がどのようなことを思いながら、将来を妄想しながら、実験をしているというのを肌感覚で感じる事ができて、大変良かったです。

collaborationを離れて個人のvisionを語る人が多かったのは他の会議と一線を画していておもしろかったと思います。

現状や将来など、幅広い話題が聞けて良かったです。レビュアーみたいなつまみ質問が無くて、自由な質疑になっているのも良かったと思います。

Frontierを目指す大きな計画で目標がはっきりとあることは重要だが物理結果は想定通りかどうかは前持って実は分からないということ直視するとそういった計画は研究者が長期に安定的に物理目標に向かって研究に集中でき研究者間で相互に情報交換刺激する環境をえることがまずは約束された成果と言えることが分かったしそれを忘れてはいけないことが認識できた。結果、大きな計画同士で双方フェアな交流や意思疎通が難しくなると互いに視野が狭くなりコミュニティ全体にとって問題になることが分かった。

なかなかついていけない部分も多かったのですが、研究テーマの将来性を熱く語ってくださる講演者の方々を見て、自分もいつか自分の研究テーマに関して熱く語れるようになりたいと思いました。また、皆様社会に対してもたくさんのお話を聞いて楽しかったです。

若い研究者の方々の話を聞いて、博士号取得後の将来について具体的に考えられる良い機会になりました。今まではぼんやりとしか考えていなかった将来について、考え始めようと思う良い機会になった。

他のworkshopやconferenceより発表者の率直な話が聞いて非常に参考になった。

まさにclosingで野尻さんや横山さんが述べられていたように、自由に素粒子物理の過去・今・未来を語るこのワークショップの良さが身に染みて感じられました。

実験の知識が不足しているので理論をやる上での実験へのモチベーションが得られた

分野外の人に足してもわかりやすく、日本語で講演してくれたのが非常に良かったです。また登壇者も言っていた自由な発表スタイルというの、robustなことばかりではなく先端的なことを聞くことができ非常に有意義でした

若手がこの業界の全体像を把握するには非常に良い機会だったと思う。各講演の質問・コメントで各人の興味などを窺い知ることができたので、次回はディスカッションの部分をもう少し増やしても良いのではないかと思う。

物理のいろいろな分野の話の横断的に聴けてとても参考になったし、今後の自分の研究についてもいろいろと考えさせられた。研究を続けていくことの難しさと同時に、研究を続けられる楽しさも実感した。超弦理論が専門だが、普段から実験屋さんの話を聞くことがないので、実験屋さんのスライドのデータや絵をたくさん見ていると、現段階で超弦理論で予言できる物理データがいかにないのか、痛感させられた。

自分が参加していない実験の状況や計画を知ることができ、類似点も探すことができ有意義だった。

自分が扱っている検出器について実験を超えたコミュニティを知ることができた

院生にも理解できる内容が多くて助かった。また、多くの研究者の本音のようなものを聞いた機会は貴重であった。

各研究分野の位置付けや繋がりがよくわかった。業界で行われている研究の大局的なイメージを持てるようになり、とても良かったと思う。

普段、研究会では比較的序盤の方でわからなくなることが多かったが、今回はあまり難解すぎず、修士の学生にとっても聞きやすく、業界の全体像のようなものを掴むことができた。

普通の実験の講演が、私見を語らなくなってダメになってるんだなあとおもった。国際versionがやりた

い。

いろいろ正直な意見が聞いて面白かった

実験の方からのフィードバックがあったのは良かったです。これを契機に何か新しいことができればと思います。20年後の2043年にもイベントを企画してください。

普段の実験・仕事から離れて考える機会が得られた。

楽しい研究会をどうもありがとうございました。20年前の京都でのTEAも楽しかったですが、今回もよかったです。

若手の背伸びトークという依頼はいいですね。自分の不勉強が浮き彫りになりました。

「プロジェクトの将来を語る」までは皆さん語るけれど、それより高い視点のこと、すなわち、当該分野の発展、更には他の分野を巻き込んだ上で描く未来予想図を語る実験の人はとても少なかったと思いました。問題設定がそもそも悪い（ナンセンス）なのか？ 言ってる意味が腑に落ちないのか？ あるいはその他の理由？ 何が原因なのかな... と考え中です。

「主観を好きに話す」という点については、とても意識して考えを披露してくれた面は感じられ、とても良かったなと思います。

講演者が皆ふだん異なるプロジェクトや領域で研究している聴衆に大枠から俯瞰するpictureを与えようとする工夫が見られたのはよかったです。

超弦理論、S8テンション、量子測定など普段聞かない話や、個々人の考え方を聴けて参考になった。

恥ずかしながら存じ上げない若手のかたも一定数いて、そういった方を知る機会になったのは良かったです。

自分の考えを率直に語れる雰囲気就非常によかったです。DM探索（特に量子センサーを使った探索）の最新状況について知ることができたのも良かったです。

プロジェクトで活躍している若手研究者の主観を交えた将来への展望を聞いて刺激を受けた。

ぶっちゃけトークのできる場はすごく有意義だと思いました。3日間という短い期間内に幅広いトピックの話をわかりやすく聞けて満足しています。

普段聞かないような幅広い内容の概要と今後への話があり良かった。将来的な部分で不安感を覚えていたが、自分だけではないということもわかったので、気分的に他の人と議論しやすくなったかもしれない。

普段関連の無い業界からのインプットを得られました。

素粒子宇宙物理学としての課題解決には、当然未来の日本の状況(労働生産人口の減少程度など)を考慮して今後の戦略を練る必要があるということ意識できた。

未来は現在の延長線上にあるものだが、新たな視点を増やすことが未来の方向性を増やすことになる。

楽しかったです。スピーカーとして参加したのもあり、知っているけど話したことがない...という方々ともお話することができました。現地にたくさん人がいたのがよかったです。

期待以上に自由な発言・議論が多く、楽しく分野の将来へ思いを馳せることができた。また、普段積極的に接していないトピックについてもざっくばらんなお話を聞けるものが多く、勉強になった。

ワークショップの運営について、気づいた点・改善案等をシェアしてください

| |
|--|
| kekで懇親会をやることを知らなくて、駅前に宿を取って失敗しました。前もってドミトリーを勧められるとよかったです。 |
| zoomで参加していたが、発表者がスライドのどこを指して話しているのか分からない。zoomでも指しているポイントの位置が分かると良いと思う。 |
| zoom参加でしたが、特に問題ありませんでした。 |
| いろんなかたとお話しできてとても楽しめました。 |
| お疲れさまでした！ |
| ざっくばらんを前提とした空気感は自分の偏見に気づいて向き合える機会としてとても良かった。 |
| つくバス北部シャトルの運行上、9:30開始はどうしても不便になるので、9:00開始に揃えてもいいかと思っています |
| トークの内容から、もっと掘り下げて今後の展望の夢を広げるような議論やコーヒブレークの時間ももっとあってもよかった気がする |
| とても楽しいです。 |
| とても良かったです。ありがとうございました。強いて言うなら、講演中にたまに会場の後ろの方から聞こえてくる話し声が大きめだったので、もう少しおさえてもらえると講演が聞きやすかったかと思いました。 |
| よい会場だったと思います。 |
| 運営ありがとうございました。 |
| 加速器の進歩が不可欠な実験も多々あるので、その話があると良いなと感じました。家族の都合で途中からオンラインでの参加になったが、とても快適だった。 |
| KEKでの開催は大成功だったのではないか。 |
| 発表者以外にも未来について話したいひとが山程いたので、次回があるならば応募方式でのポスターや別枠での募集をしてみても良いのでは？世話人と仲良くない人にもチャンスを |
| 会場での音量が大きすぎたことがあったのは気になりました。 |
| 学生の参加数がやや低かったでしょうか？発表がないと出張を遠慮する傾向はあるので、参加をエンカレッジする仕組みがあるとよいかも。皆が参加しやすい時期はもうちょっと探ってもよいかも（大学の講義がない8、9、2、3月あたり）。 |
| 議論の時間はそこまで多くなかったので、offlineで議論するgoogle doc等を用意してもよいかもかもしれません。 |
| 後に英語化の設問がありましたが、交互にやってもよいのかなとも思いました。 |
| 休日は家族の事情で出れない方もいるのでなるべく避けるべきかと思う。 |
| 研究会の期間中、ドミトリーへの宿泊は可能なのか、事前に案内がなかったので宿泊先の確保がギリギリになった。 |
| 講演の順番を入れ替えるのはやめて欲しい。入れ替えたため、聞いたかった講演が殆ど聞けなかった。 |
| 懇親会4000円は学生にとって少し高いので、もう少し安くして頂ければ学生にとってはとても助かります。 |
| 懇親会で意外と皆が食べない・飲まない。コロナ前と感覚が全然違った。量を減らしてももう少し質の良い食べ物、飲み物を準備すれば良かった。 |
| 懇親会の4000円は高いように感じた |
| 懇親会のオードブル（特に炭水化物）が多すぎた。 |
| コーヒ・紅茶を冷ますために冷たい牛乳があると良かったかもしれない。 |
| 懇親会の食べ物は多すぎましたね。 |

事情により金曜日のセッションしか出席できませんでしたが、その範囲では特に気になることはありませんでした。

質疑の時間があればそれなりに議論が盛り上がることを考えるともう少し議論の時間を確保しておいても良いのかとも思う。

質問・コメント等の際に所属・名前を言ってもらえるとZoom参加者からするとありがたいです。

若手・学生に来てほしいという趣旨でメールが回ってきて参加したため、機関・実験の枠を超えた学生同士あるいは学生とスタッフの交流が深められるプログラムがあればなお良いと思う。

手伝いがあっても聞けない講演がないようにして頂けると嬉しいです。

色々な大学の学生さんと話せて面白かった。学生さんかPDくらいの方がもっと参加してもいいかも

人数の多い研究会の運営は大変だったと思いますが、オーガナイズされた良い研究会だったと思います。

多くのリモート参加者がいましたが、会議の運営が現地参加者中心のように感じました。

特にありません

博士課程の学生やポスドクの人達に凄く刺激になるワークショップだったと思うので、もしそういった人の現地での参加者があまりいなかったのなら、もっと積極的に誘うのが良かったなと思いました。KOTOの博士課程の学生さんには現地参加したほうが良いよと誘えば良かったと思いました。

幅広い内容を網羅していて非常に有意義であった一方で、格子QCDからの講演者がいなかったこと、および同分野からの参加者が非常に少なかったことが気がかりでした。今の日本で素粒子現象論と関連した格子QCDのレビューあるいは研究発表ができる若手は非常に少ないですが、皆無ではありません。中堅世代まで含めれば包括的なレビュー・および専門家としての建設的な意見提供も可能だと思います。日本の素粒子界限が世界をリードする上でこういった機会に格子QCDと実験・現象論が交流し歩み寄れることが重要であると考えます。

母国語で議論できるメリットと国際化を両立したいと常々考えています。

理論の学生ももう少し参加してくれるとさらにいいと思います

運営おつかれさまでした。ふだんKEKで実験しない人や学生さんは宿舎や売店のことを良く知らないの
で、もうすこし案内があればよかったかもしれません。

これだけ自由な会議であることを、もっと若い方へ周知できていたのかは気になった。

女性の登壇者が多い印象を受けたが、無理にかき集めたのではないかという心配も少し頭をよぎった。例えば次回の登壇者が男性ばかりになってしまうと逆効果だと思う。

次回、新たに取り上げるべきトピックは何でしょう？（プロジェクト、講演者、分野、etc.）

| |
|--|
| FCSeeに向けて集中的に議論するのはいかがでしょうか。 |
| ニュートリノレス二重ベータ崩壊 |
| パットは思いつきませんが、今回もあったような新規技術の話や、解析手法（今流行りのAI等）などの話 も興味があります。 |
| ビッグバン元素合成、再加熱温度、バリオン非対称性の現象論、制限、測定の現状も知りたい |
| 加速器 |
| 加速器の未来のこと |
| 加速器を専門にやっている人からの特定の次世代加速器あるいは加速器開発全般についての講演 |
| 加速器技術 |
| 加速器分野のエキスパートによる講演と加速器のアップグレードによる新実験の可能性などのディスカッ ションなど |
| 海外から日本に来て研究している研究者が今回は参加しなかったのかもと感じたので彼らの理想につい ても聞けたら良かったかも |
| 格子QCD (むしろmuon g-2が宙に浮いている今回のタイミングがよかったです) |
| 機械学習 |
| 機械学習 |
| 今のところ思いつきません |
| 今回、長基線ニュートリノの話が無かったので、次回お願いしたいです。 |
| 今回あまりトークのなかった原子核分野のお話と宇宙線観測系のお話 |
| 今回ののは比較的うまくもろもろを網羅していたと思いますので、アップデートも含め、今回参加しなかつ た人を対象に同様な趣旨で繰り返しても意味があるのではないかという気がします。 |
| 今回のように幅広いトピックをカバーする形式は、参加者を多様にするためにも良いと思った。トピック を絞りすぎるとそれに関連する参加者に限られ横断的な議論ができない。この規模のワークショップは頻 繁にやる必要はないかもしれないが、数年に一度のスパンですることは良いと思った。トピックを絞る場 合でもあまり絞りすぎずある程度広い分野で議論するのが良いかもしれない。 |
| 今回は実験よりのトークが多かったので、次回は理論よりのトピックで同じような研究会をしても面白い のかなと思いました。 |
| 今回実験的な話がたくさん聞けたので、次回は具体的な案はありませんが理論よりの話も面白いかと思 います。 |
| 次世代の測定技術や加速器技術 |
| 実験サイドになりますが、素粒子実験装置の開発は超先端技術なので、そこで得た技術を医療や一般の民 製品に応用する事例は結構あります。素粒子物理の業界以外の分野の人からの”見え方、見せ方”を意識し た取組みも考えてはどうかと思います。広報の人ともコラボするとよいかも。自分の例を出すと、超伝導 磁石の中に60MWのパルスキックを与えますが、医療・環境・核融合の分野へ応用を検討してます。 |
| 実験や自分の研究ベースだったので、こういう技術があれば良いのになあ、みたいな、もしもボックス的 なトピックを集めたものとか |
| 修正重力理論、ホログラフィック原理、光格子時計、原子干渉計 |
| 終わりがけに何名かの方と話したので、重力波実験分野で忸度しなさそうな若手として、現CalTechの道 村唯太さんを挙げておきます |
| 重力関係（重力は含む）の実験は？ |

初期宇宙論についてもあれば嬉しい

素粒子に関連する物性分野、天文分野

超伝導の物性分野

検出器や加速器に特化したトーク

素粒子現象論

感想、お気づきの点、コメントなど、ご自由に

| |
|---|
| 野尻さんの会議運営への気配りに感謝。世話人の方々もお疲れ様でした。 |
| 野尻さん、世話人の皆様、準備と開催改めてありがとうございます。 |
| 勉強不足で知らないことばかりでしたが、新しいことをたくさん聞くことができよかったです。 |
| 普段海外にいる私が言うのも何ですが（あるいは海外にいるからこそ？）、日本語で元気ある講演が聞けるのがとても楽しかったです。国際化との兼ね合いで難しい面もでしょうが、私の身勝手な感想では、この研究会は日本語でやってもらってよかったですと思いました。 |
| 非常に良いイベントだったと思います。毎年とは言いませんが、定期的にこのイベントの開催を願います。 |
| 発表は日本語が良い（スライドは英語でも良い）。理論の話や自分の研究分野から遠い話は、英語ではおそらく意味が分からないと思う。（大部分の）大学院生にとっても、日本語の方が出席しやすいと思う。発起人、世話人の皆様、楽しいワークショップありがとうございました。 |
| 日本語で議論できるのがよいところなので、英語化には賛成しない。一方、特定のトピックについて海外の若手ゲストをセミナー枠で招くのはありかも（今回の北原さんのセミナーのように）。大変勉強になります、良いキッカケをありがとうございます！ |
| 素敵なワークショップをありがとうございました。 |
| 前回は20年前とのことですが、もう少し短いスパン、5年か10年で定期開催をお願いします。 |
| 若手のモチベーションにもなると思われ、また建設的な議論や支援等もあり、非常に有意義な会だと思う。是非続けてください。 |
| 次回の開催を強く希望致します。いずれ私も素粒子物理の今と未来を語れるように頑張りたいと思います。発起人・世話人の皆様、このように素敵で面白いワークショップを誠にありがとうございました。使用言語について、特に強い意見はないのですが、個人的には馴染みのない分野の話を書くときは日本語の方がわかりやすいですし、同様に感じる人も多いと思うので、英語にするべき理由が特にないのであれば日本語で良いのではないのでしょうか。 |
| 講演者がコラボレーションを離れて私見を自由に述べるのはとてもよかったです。 |
| 結局別件もあり忙しく、PCを手放せずあまり議論にも参加できなかったのはすみませんでした。次の機会があればもう少し参加できるようにします。 |
| 議論も活発で終始良い雰囲気だったと思います。オーガナイズ、ありがとうございました。分野を盛り上げていくにもこのような会議の継続が重要だと思います。何かできることがありましたら、ぜひ参加させていただきたいです。 |
| 企画、運営ありがとうございました。 |
| 楽しい研究会を主催していただき、ありがとうございました。ちょうど、お客さんを招いていたので、会場へ行けたのは一部講演だけでしたがとても良かったです。 |
| 楽しい研究会を開催していただき、ありがとうございました。 |
| 学生、PDのポスターセッションは設けてはどうか |
| 運営お疲れ様でした。 |
| 加速器の方にも話題を広げられると良いなと思いました。時間の関係上厳しいことも理解してるので、毎年続けて開催していくのが良いかもしれません。 |
| やはり参加していて、大学院生の参加者が少ないなと思いました。 |
| この時期が、M論D論が差し迫っているタイミングであるのが一番大きい気がするので、その他の開催時期で再び開かれることを楽しみにしています。 |
| ポスターセッションをやりましょう！ |
| とても貴重な機会を頂いて感謝します。前向きな会のおかげで物理楽しいな、と改めて思いました。 |

とても楽しい研究会でした。ありがとうございました。

タイムテーブルのランダム度数をもう少しあげても良い気がします。楽しかったです！

スピーカーを若手だけに絞らず、たとえば、シニアなかたのレビュー等もあると良かったと思います。

スピーカー・参加者・世話人・発起人の皆さんのおかげで素晴らしいワークショップになったと思います。お疲れ様でした。

このような会が数年に一度くらいの頻度であると楽しいですね

オーガナイズお疲れ様です、ありがとうございました！！

Zoomでの参加しかできませんでしたが、様々な分野の話を聞いて新しいことを考えたいなる動機や刺激を得てとても良かったです。ありがとうございます。

IndicoにZoomリンクが記載されていて誰でも接続できる状態でした。意図してのことであればお忘れください

とても良い研究会でした！おつかれさまでした。毎年あっても良いと思います。

ワードマイニングをしてみると...

